

奨励賞（神奈川県立青少年センター館長賞）

## ピラニア人間

横浜市立大綱中学校 3年 <sup>おおむら</sup>大村 <sup>りこ</sup>莉子

「みんなやっているから。」

みなさん一度はこの言葉を口にしたことがあるのではないのでしょうか。例えば、買い物をする際、今流行しているものや売上ナンバーワンのものなど多くの人が手に取っているものを買ったり、周りの友達がマスクを外しておらず、自分だけ外すのはちょっと…などであったり、みんながやっているから自分も。みんながやっていないから自分も。そんな風に周りの波に飲まれ、結局自分自身では何も考えずに行動してしまった、という経験はありませんか。私たちが普段から強い「集団意識」をもっているからです。

みなさんはピラニアという魚を知っていますか。ピラニアはアマゾン川に多く生息する熱帯魚です。ピラニアという名前には「歯の魚」という意味があり、水しぶきをあげ一瞬にして獲物を喰いちぎる姿は、アマゾンを訪れる人々に恐れられています。そんな凶暴なピラニアですか、実験でピラニア1匹だけを水槽に入れたところ、泳がなくなり水槽の隅に留まるようになりました。大好物の肉を与えてもびくともしません。その後再び何匹かのピラニアを水槽に入れると、隅にいたピラニアは、群れの中に入り元気よく泳ぎ出しました。これはピラニアが普段から集団で行動しており、個々では行動しないからです。いくら個々が強くても、自ら行動しようとする力がないと、何もできないのです。これは人間も同じで、普段から自分の考えに寄らず周囲の波に身を委ねていると、いざ1人で行動するとなったとき何も考えられず、正しい判断ができなくなってしまいます。人の波に乗っているだけではだめなのです。

次にピラニアの群れの前に肉を入れました。しかし数匹のピラニアが肉の周りをうろつくだけで、なかなか食いつきません。30秒程して、1匹が食いついたと思うと次々にピラニアが肉に食いつき始めました。仲間の誰かが始めるまで他は何もしないのです。これは「集団意識」が強いが故に「自分の考えで行動するのは迷惑だ」という考えになり、指示がないと動けない状態に陥ってしまったからです。これでは1人の考えだけで行動してしまい、仲間の間違いに気づけず失敗してしまう可能性も考えられます。

私の入っている吹奏楽部では、50人以上の部員全員が

同じ目標に向かうためにひとりひとりが考えをもち、仲間が道を踏み外しそうになったときにはそれぞれの考えを伝え、吹奏楽部という集団が正しい道へ進めるよう、助け合います。集団であるからといってただ付いていくだけではなく、集団のためにひとりひとりが考え、また、それを伝えていかなければならないのです。

私は、日本人はもう少し自分の意志をもち、主張したほうがいいと思います。確かに集団の中で自分を発信することは少し勇気のいることかもしれない。恥ずかしいかもしれない。しかしそれ以上に社会は新たな波を待っていると思います。強い「集団意識」だけではなく、ひとりひとりが輝ける時代へ。流行に左右されやすい時代だからこそ、逆張りしていきませんか。